

## ヘスペリジン、ナリンギンの分析

### Analysis of Hesperidin, Naringin

ヘスペリジン(ビタミン P)、ナリンギンはかんきつ類などの薄皮に多く含まれているポリフェノールです。ビタミン C の吸収を助ける役割や血圧の上昇を防ぐ役割などがあり、サプリメントなどでも広く販売されています。今回はヘスペリジン、ナリンギン、それらのアグリコンであるヘスペレチン、ナリンゲニン 4 種を一斉分析しました。これらのポリフェノールには金属配位性があるため、カラムによっては吸着しますが、**L-column 2 ODS** では最適な分離、ピーク形状をもたらします。

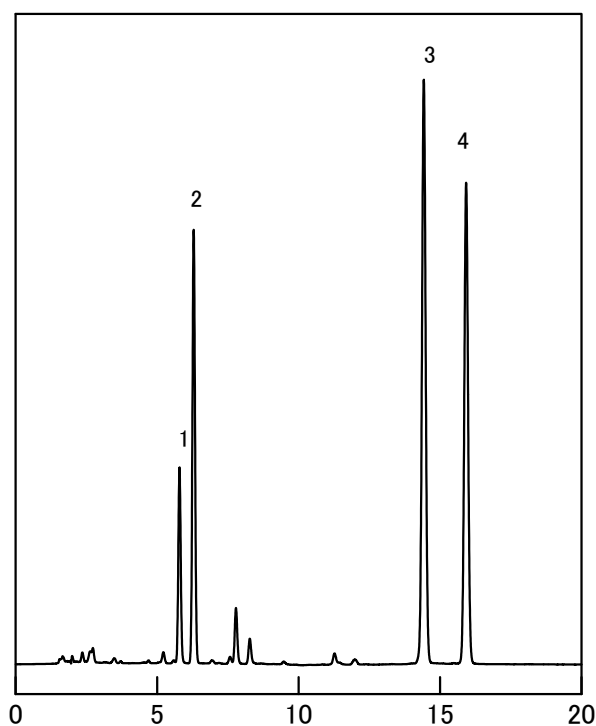
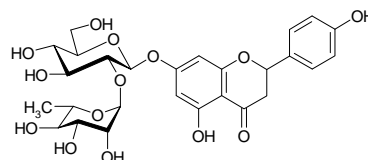
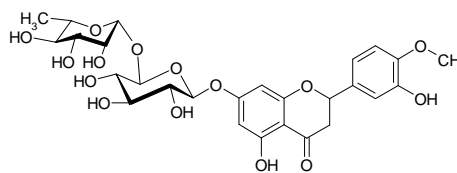


Fig. Chromatogram of Hesperidin, Naringin.

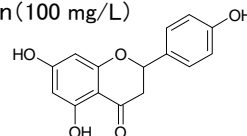
1. Naringin (100 mg/L)



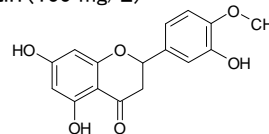
2. Hesperidin (200 mg/L)



3. Naringenin (100 mg/L)



4. Hesperetin (100 mg/L)



(in CH<sub>3</sub>CN/H<sub>2</sub>O (40/60))

#### 【Analytical conditions】

Column:	<b>L-column 2 ODS</b> (C18, 5 μm, 12 nm) 4.6 mm I.D. × 150 mm L.
Mobile phase:	A: CH <sub>3</sub> CN; B: 20 mM H <sub>3</sub> PO <sub>4</sub> in H <sub>2</sub> O A/B, 20/80→40/60(0→20 min)
Flow rate:	1 mL/min
Temperature:	40°C
Detection:	UV 285 nm
Injection volume:	5 μL
System:	-